

# 越谷町合併一年の歩み

# 越谷町広報

發行所  
埼玉県南埼玉郡  
越谷町役場企画室  
電話越谷42,517,519番

## 町住民の要望に應え

## 新町建設の歩武進む

越谷町が昨秋十一月三日文化の佳き日、二町八カ村の大同團結が実を結び、発足してから一週年となりました。この意義ある一年を町民の皆さんとかえりみ、大越町の前途への希望を新たにしてまいりたいと思います。

大越谷町発足の冒頭、大塚町長義を堅持し、あくまで住民のは、越谷町四万五千の住民と役場を如何に直結し、住民のための住民による住民の政治を具現するか、又農村部と市街地との利益の調整をはかつて、これが振興策をどうするか、財政の確立、行政整理、庁舎建設等々、新町建設の課題は大である、これら課題に對して誠心誠意、勇気と判断をもつて、議会中心主には、議会と緊密な連絡をとり、世論と福祉にもとづいて、明るい住みよい郷土越谷町実現のため懸命の努力をいたしましたが、されました、その公約は指導者を中心とした町民かたがたの絶大なるご協力により着々と実現しつつあります。一年間の歩みで事業を概略申し上げれば、昭和二十九年度予算の枠内においては、議会と緊密な連絡をと

(富士は 伸びゆく 越谷)

## 30 年度財政狀況

卷之三

昭和三十年もあと一月余で終了を告げる時となりました、私納税者ら三十一年度は自分の事業の收支をつきり知る意味からもぜひ帳簿の完全を計る事が大切だと思います、そこで誰でもつけやすい国税庁検定標準簡易帳簿をおすすめします。

安くて便利で親切な、東武病院・公益質庫を御利用下さい

卷之三

税の福祉のために使われることなるのであります。以上のよ  
うな町財政から次に十月三十一  
までの三十年度財政状況をお  
らせいたします。伸びゆく越  
町発展のため一段のご協力を  
ねがいします(税務課・経理課)

## 産業・土木事業状況

東京近郊の田園都市となる形態を  
具えるに至った越谷町は、類型  
的な生産経済圏の基盤の上に、  
産業の振興、土木事業の実施等  
をはかつて町民の所得増加と負  
担軽減をばかり、民生の安定を  
期して住みよい越谷町に懸命の  
努力をいたしてまいりましたが  
次に産業、土木両課の歩んでき  
た事業を申しましよう

(六) その他農業振興関係に支出した経費七五〇、〇〇〇円  
土木事業実施報告書  
合併により旧町村よりの引継事項に関し事情聴取する一方、実地調査並要望事項を検討の上、左の事業を実施いたしました

計  
種別  
橋梁  
水路  
道路  
砂利  
下水

下水		九五,〇〇〇		〔備考〕役場支払額合計の他に	
(倒溝コンクリート工事)		二、一五五、七八〇		療養費五八八、三八〇円の支	
種別	個所	金額(円)		払額があります、従つて役場	
橋梁	九	二九七、八六五		支払額の合計五、三八八、八〇円	
水路	二	(新築架橋並拡張)		九四十療養費五八八、三八〇円がナ	
砂利	一五三坪	七八六、六一〇		月末日現在の支払総額です	
下水	六	(道路砂利)		円五、九七七、二六九円がナ	
外燈	四	(滌渫並復旧)		月末日現在の支払総額です	
砂利	一五三坪	(道側溝修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
下水	六	(U字溝側溝並コンクリート側溝修理)		月末日現在の支払総額です	
外燈	四	(外燈設置並橋梁燈修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
砂利	一五三坪	(道路砂利)		月末日現在の支払総額です	
下水	六	(滌渫並復旧)		円五、九七七、二六九円がナ	
外燈	四	(道側溝修理)		月末日現在の支払総額です	
砂利	一五三坪	(U字溝側溝並コンクリート側溝修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
下水	六	(外燈設置並橋梁燈修理)		月末日現在の支払総額です	
外燈	四	(道路砂利)		円五、九七七、二六九円がナ	
砂利	一五三坪	(滌渫並復旧)		月末日現在の支払総額です	
下水	六	(道側溝修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
外燈	四	(U字溝側溝並コンクリート側溝修理)		月末日現在の支払総額です	
砂利	一五三坪	(外燈設置並橋梁燈修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
下水	六	(道路砂利)		月末日現在の支払総額です	
外燈	四	(滌渫並復旧)		円五、九七七、二六九円がナ	
砂利	一五三坪	(道側溝修理)		月末日現在の支払総額です	
下水	六	(U字溝側溝並コンクリート側溝修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
外燈	四	(外燈設置並橋梁燈修理)		月末日現在の支払総額です	
砂利	一五三坪	(道路砂利)		円五、九七七、二六九円がナ	
下水	六	(滌渫並復旧)		月末日現在の支払総額です	
外燈	四	(道側溝修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
砂利	一五三坪	(U字溝側溝並コンクリート側溝修理)		月末日現在の支払総額です	
下水	六	(外燈設置並橋梁燈修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
外燈	四	(道路砂利)		月末日現在の支払総額です	
砂利	一五三坪	(滌渫並復旧)		円五、九七七、二六九円がナ	
下水	六	(道側溝修理)		月末日現在の支払総額です	
外燈	四	(U字溝側溝並コンクリート側溝修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
砂利	一五三坪	(外燈設置並橋梁燈修理)		月末日現在の支払総額です	
下水	六	(道路砂利)		円五、九七七、二六九円がナ	
外燈	四	(滌渫並復旧)		月末日現在の支払総額です	
砂利	一五三坪	(道側溝修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
下水	六	(U字溝側溝並コンクリート側溝修理)		月末日現在の支払総額です	
外燈	四	(外燈設置並橋梁燈修理)		円五、九七七、二六九円がナ	
砂利	一五三坪	(道路砂利)		月末日現在の支払総額です	
下水	六	(滌渫並復旧)		円五、九七七、二六九円がナ	
外燈	四	(道側溝修理)		月末日現在の支払総額です	
砂利	一五三坪				

中学校で一六六人の増となり  
その他自然増を含めた児童の  
加を考慮して増築問題等も当  
場に起りえることであり、遂次こ  
が整備をはかつて教育振興を  
かりたい所存であります、そ  
他体育の普及奨励、社会教育  
振興等についても町財政のゆ  
すかぎり、施設の整備充実を  
してまいりたいと存じます  
次に教育委員会より報告あり  
した一年の歩みを概略申上ま  
教育委員会は十一月三日は合  
後井出委員長外十名の委員と  
山教育長並びに事務職員六名  
図書館員二名をもつて発足し  
定期例会十四回、臨時会一回を開  
七十余件の議決並に協議を得  
きました、その間学校教育面  
徒の学力の向上、体位の向上  
は二十の小、中学校共活発な  
活動をなし、校長会、教頭会を  
各教科研究会を組織して児童  
県下初の試みとして六月十八  
から毎週土、日を利用して、教  
の認定講習を開き教員の素質全  
上をはかつています、社会教  
面では十地区公民館、十地区  
人会を組織し、一本化した越  
人会を組織し、一本化した越  
す

青年団を作り、各団体独自の域的事業を開展しています。然会教育委員会においては大増萩島両地区において十分な総調整をして社会教育の進歩を計っております。又教育功労の表彰、前教育委員の感謝の婦講演会、成年式並に敬老の日等もそれぞれ盛大歓声裡にござる予定であります。

當辯關係では造林公民館の文化向上の面を養つてきまして蒲生中の校庭敷地、仮称東丸敷地買収、桜小図書館の新築が行われ、残る越小の一五〇の改築は當年度分として行います。

教育委員会町依託事業進捗状況

▼既報大沢中学校便所新築  
月三十一日竣工教育委員会引渡し完了)

▼大沢小学校渡り廊下(十  
八日竣工教育委員会引渡  
了)

工事請負金一三四、〇〇〇  
坪敷延長十七間余

工事人 高橋竹次郎建設

席番号順		選		よ委副き		長	
(厚)	(産)	(厚)	(産)	(厚)	(産)	(厚)	(産)
横川市太郎	岡部	小林木下	須賀鶴深井	横田	浜野	中村俊	大野義雄
大野義雄	川島有為	藤間	山口	野口	宗市	大野義雄	川島有為
川島有為	浅子信治郎	大野(大)	降田	中井	士	大野義雄	大野義雄
浅子信治郎	小林彌藤次	大野(大)	大野(大)	藤井	士	士	大野義雄
小林彌藤次	横川市太郎	横川	安	武藤	士	士	大野義雄
須賀定吉	須賀定吉	横川	須賀定吉	須賀定吉	士	士	大野義雄
須賀定吉	中村亥之輔	木下	木下	木下	士	士	大野義雄
中村亥之輔	藤田岩太郎	藤井	藤井	藤井	士	士	大野義雄
(総)	大野義雄	平	平	平	士	士	大野義雄
大野義雄	中井文次郎	藤間	藤間	藤間	士	士	大野義雄
(総)	(文)	(文)	(文)	(文)	士	士	大野義雄
(厚)	(士)	(士)	(士)	(士)	士	士	大野義雄
大野寛人	浜野宗市	(厚)	(士)	(士)	士	士	大野義雄
(厚)	(士)	(士)	(士)	(士)	士	士	大野義雄
須賀	須賀	須賀	須賀	須賀	士	士	大野義雄



